自立生活とその支援

～地域の中で個別支援～

　　　平成26年11月29日

 　宮城福祉オンブズネット「エール」http://www7.ocn.ne.jp/~lastword/

　　副理事長・スーパーバイザー

　　小 湊 純 一。（社会福祉士・介護支援専門員）jk@npojmi.com

　　　・居宅介護支援事業所 ふくし＠ＪＭＩ 所長　http://www.npojmi.com/

　　　・宮城県社会福祉士会 副会長 http://www2.ocn.ne.jp/~macsw/

　　　・宮城県ケアマネジャー協会 事務局長 http://www2.odn.ne.jp/~mcma/

　　　・宮城県高齢者・障がい者虐待対応連絡協議会 事務局長

　　　・宮城の認知症ケアを考える会 世話人

１ 『自立支援』

　① 能力発揮支援

　② 自己決定（意思決定）支援

　③ あたりまえの生活支援

２ 『指示』

３ 『介護』

４ 『保護』

５ 『代行』

６ 『代理』

７ 『依存的な人にする方法』

８ 『共依存の人になる方法』

９　支援者は…

　『温かい心』

　『冷静な頭』

（自立支援）

１　自己決定の尊重

　　選択可能な，個人を尊重した個別的対応や方法を事前に提案してお知らせし，本人の自

　らの決定を尊重して対応します。決めるのは支援者でなく本人です。

　　自己決定と自己責任は違います。

　　自分で決める能力を評価し，判断が難しければ後見人（家族等）等が変わりに決定する

　場合もあります。

２　能力の発揮

　　本人の自己解決能力に着目して，個々のニーズの客観的な把握・分析を行い，自立を支

　援及び自立を促進する目的で関わります。

　　できるところも代行してしまうと，その時は喜ばれるかもしれませんが，能力の発揮を

　妨げ，依存性を高めてしまう場合があります。

３　生活の継続性（継続性の尊重）

　　本人の心身の機能や生活環境に障害があったとしても，その人の生活を維持・継続して

　いけるよう，相手の生活の継続性を尊重して関わります。

　　広く，保健・医療・福祉・介護・法律等，生活全般にわたる連携により支援します。

（支援者の役割）

１　その人の問題解決能力や環境への対処能力を強めます

　①　自己解決能力を活かした側面的，後方支援

　②　能力を補う，弁護と代弁

　③　直接介護等と相談支援での生活全体を支える支援

　④　情報提供による自己解決支援と生活能力向上のための支援

　⑤　保護し，安全を保障する支援

２　その人に必要な社会資源との関係を作ったり調整します

　①　問題解決のための社会資源との仲介・調整支援

　②　対象者と周りの葛藤がある場合の，合意形成のための調整支援

　③　対象者の問題に対し，適切に総合的に対応する支援